事業番号	11 03 05	事業改善シート(28年度実施事業分)	□予算要求	디业개조역	案 □補正予算案	■点検	
事業名	11 03 03	災害防除道路費	担	部局	建設部 道路管理課	■ 尽快	
総合5か年 計画	プロジェクト 施策の総合的展開	4-1 地域防災力の向上 5 災害に強い建物・道路等の整備	課		michikanri@pre		
人口定着・ 確かな暮ら し実現総 合戦略	信州創生の基本方針 施策展開	5-3 賑わいある快適な健康長寿のまち・むら~ 4-(1) 確かな暮らしを支える地域構造の構築 (7) 地域に必要なサービス・交流機能の確保 (4) 既存資産のマネジメント強化					
1 事業の	概要						
目指す姿	○落石等災害の危険性が高い箇所について、落石防護柵などの防災対策施設を整備し、道路災害の発生を未然に防止する。 ・緊急輸送路の落石等危険箇所525箇所について、対策を平成32年度までに完了させる。 ・県内の落石等危険箇所2,390箇所について、対策の進捗を図る。						
現状 (予算編成 時)	・緊急輸送路の落石等危険箇所は、県内に525箇所あり、平成27年度末までに429箇所の対策を完了し、81.7%の進捗率となっている。 ・県内の落石等危険箇所は2,390箇所あり、平成27年度末までに1,151箇所の対策を完了し、48.2%の進捗率になっている。 ・近年、道路施設の老朽化が原因による崩落等も発生しており、その対策も必要となっている。						
県が関与 する理由	県でなければ実施不可(法令等義務) 『民との協働による実施: 実施は困難						
	① 成果目標(H28)  ・緊急輸送路の落石危険箇所における対策の進捗率を85.5%まで向上させる。 ・県内の落石等危険箇所における対策の進捗率を49.5%まで向上させる。						
	② 事業内容				1100	(単位:千円)	

成果目標• 事業内容

② 事業内容					自)	单位:千円)
項目	実施方法	H28事業実績		H28		H29
大肥万法 128 事業夫額		(当初)	(決算)	(当初)		
道路災害防除	直接	落石危険箇所の落石防護柵等防災施設の	1,094,100	1,578,213	1,189,385	
			合計	1,094,100	1,578,213	1,189,385
				•		

	≥	<u> </u>	分(単位:十円)	2/年度	28年度	29年度
	4		前年度繰越	982,486	680,838	468,073
	予算額		当初予算	1,059,450	1,094,100	1,189,385
事			補正予算	414,345	271,348	
業	钕		合計(A)	2,456,281	2,046,286	1,657,458
*			一般財源	196,488	172,807	248,962
⊐	Aσ.		県 債	939,000	815,000	566,000
	財源	亰	国庫支出金	1,320,793	1,058,479	842,496
ス			その他	0	0	0
۱,	決	決 算 額(B)		1,775,443	1,578,213	
1.	概算		職員数(人)	16.54	16.54	16.54
	人作	‡費	概算人件費 (C)	_	_	_
	概算事業費(B(A)+C)		1,775,443	1,578,213	1,657,458	

成果目標の達成状況							
項目	H26末	H27末	H28			H29	
快日	П20/		目標	成果	達成状況	目標	
落石等危険箇所の 対策実施箇所数	1, 099/2, 390 (46. 0%)	1, 151/2, 390 (48. 2%)	1, 184/2, 390 (49. 5%)	1, 181/2, 390 (49. 4%)	未達成	-	
緊急輸送路の落石危険 箇所の対策実施箇所数	400/525 (76. 2%)	429/525 (81. 7%)	449/525 (85. 5%)	449/525 (85. 5%)	達成	_	

目標に対 する成果 の状況

落石危険箇所対策において、下半期に全面通行止めとなる規模の法面崩落災害が数件発生し、その対応による影響で予定していた対策箇所が実施できなかったため、実施箇所数について目標を達成することができなかった。

## 2 今後の事業の方向性

今後、事業	□ 事業を実施しない	□ 事業を見直して実施	■ 事業を現行どおり実施	
をどのよう	き続き、安全で快適な交	通を確保するため、目標達成	だに向けて事業を進めたい。	